は板垣征四郎中将に決定、

は今回軍事参議官に親補せられその

三日午後二

時二十分內閣

僧に劉通してゐる向中將に對して細に述べ在支十ヶ月支那の最近事

の決局並に帝國の武支方針を詳

明すると同時にその微粒に基く對

百四十八師を基際とする百十八、 を転椒の結果が兵力は第六十八年

六十八軍獨立関、獨立第二十七族「トあり、安隆、河南一帝の住民は「

陸相は参議官に親補

發表された

には板垣征四郎中將

先

の
急を
長沙に

避け

で昆明に遁る 國民政府漢口落ちの準備

哵

谷風楽のことである。風楽は例の

開封包圍線を縮小 大平野戦將に

地一帯に避寒された脈化粒七百輪、吸砕極底的に打ちのめされ鋭動は「関封、脈州際線にある支那軍は如地一帯に避寒された脈化粒七百輪、吸砕極底的に打ちのめされ鋭動は「関封、脈州際線にある支那軍は如うだ。 ||百二十四、百七十九各肺及び第||歌と化し雲崩れを打つて敗走しつ 過早く兵を置き去りたして逃亡兵 は慰認を有往左往して全く局合の 護司様の有様で、点尾の連撃けひ何に主力抵抗を承諾しても既に沿

かに振れてある離木を見てるるの

した緑側の外に、日を沿じて爽や

付

海の荒鷲引續き 廣東方面爆擊

【所京二日同盟】新任唐軍次官

東條陸軍次官

【東京電話】西南寺公林時日 原田男、首相訪問

首相を訪問異談した

日「のぞみ」で大邱より入城日「のぞみ」で大邱より入城

**寮蘭田席中七日午後四時窟任** 川本府園哲課長... 內地發發部

平中時(第三國帝國)

11日在上海パプチスト戦争財産が 國務省の類も立つたことして聞る

された、国務省がではこれで

(鐵渣政務(全) 三

天地支黃 米國長老派教育が朝鮮の教育 がてら立寄った。

雄菜から手を引く まことに欣 すると、青年は急にこちらを向

他国に來て他国の挽起倫理を

異識けきつとたったが、すぐ微」信仰。

信欲の自由とけ数官の投轨我

さしうつむく。ほんの一瞬、風流

大機器の此際是老服教會が總逃しそれが消えると、米のやりに倍や はもう先生の類を見ることさへい りも初しかった。 胸にこみ上げて 資年の言葉は板屋を打つ急戦 ものしやうに感じはじ 時も早くどちまけて り下さい。わたく れは皆、先生のな のでする

節匹金乗け島國区民の絕對的

ゝかたものになつて、

て谷中にわたくしを選れたくしに見せてやると何 太五郎作 信仰による心の安 (43) 店支城京社會式旅券證業勧本日 企但其重生生产22 超 し出賣券新 低 别 證 **护** 位 日本勧業銀行構內 利

がらはしい、 娼婦領と 一番京城二九七・城府南太門道二 新り、今受付中 の回 貯 蓄 債 半 の回 貯 蓄 債 半 券擔保 回別 仲值 簡 - 電話水局四0五四 便 賞 回網

りません。あれは酢術で をまさくく見てしま 砂の上に立つてる ○『近日祖』武(歳以) 本年八月・八月ョリ京城、大路、建学、進行文は監督で、七月三十一日送。本府・到近スハヤラ光田、京人ン と 田中、三日、四日別和港市份育型来順 「東京大月一日 朝鲜總督府普通試驗委員長 山澤和三郎和士皇六月1日、三日、四日朝即總督党前秦照

## 題を教せり

## 

についでがあつたので、どうして | る武士の股党 やかしではありません。もつと消 と思する信仰さへ、打 たずる野岩の大佰仰。 天地と共に呼吸し 者の群を見た時、あ と聞かな、もつと歴 んなけがらはしいま 「脳町」切って、汚 明を見た時、わたく です。わたくしの求 う全まで持つてるた やうに思けれたの

走って、類がひきつ るかのやうに、あり なく吐き出すのであ と狙びかけるやうに 三の頃には小野巫が中蔵に三の頃には小野巫が中蔵に 野川盆第回炎實 野小 嘎∘巡

我が對支策不退轉 强硬態度を宣明せ 字垣外相近く決意を中外に發表

「東京支証特置」時局下多大の抑制をかけられて登塔した字城外相は就任に際し『音に成算あり』と國民に力強い印象を異へたが、近く道常の推奪に外安政策の大概を **剥表関係の調整に関する見解と決策を営み中外に宣明するものと如く、その聲明の常子は東亞新大学の建設を最高指数** 

大 期步兵科出、本平 五十四 大菱内制成立當時發星

『情よりも更に思ひ切つた系統』要職館の入春と原生大臣の歌臣を「後を受けて陸相となり、二・二六。我徳的極度性を鞭范したものとい。官邸に赴き近衛首相と育見、騎道と宗郑生の青大将のあいを襲ふ。六日大郎、外都、商工、文部の承[恭した将津太宮と其に寺乃大帝の]周の彼政に伊士令後の封女方城[3] 陽京の保護を述べて後、正午首相差未現文相が部内の典望を演 (泉京電話)近落内閣に次の1十一きに果族英権中格とその地位を交 | の光彩を添くるものとみられ、戦 | 韓軍三長官に動する年齢報告並に **凱撒館を加へて過化工作を購行、** 決定前に他田、宇城、荒木の三旦 【東京電話】近衛内閣に去る二十 一
げ今回道を後並にしてしかも軍中
一般對應への國內整備に向つて巨大
一なし、首相より事塾の新段階に對 上げ今や北文中支に蘇々の武統を一られる政府は今でこの記憶陣を擁一びに各政物官と午鑑を供にして首

その地位を現地の某要職にあつて 努力を続けつ×あった杉山陰相は<br />
されてある板垣中時に譲ったもの 買來政府を扶け事塑為理のため、整のホープと

傾用し以て今日の軍の体容を築き の目的は完全に達成せられたと見

て大脚生の南大将のあいを襲ふ | 六日大赦、外赶、商工、文部の重

|作戦指導の街に高つてゐた板域征|| 盟軍のみならず近衛内閣の明則さ 四郎中詩に譲つて、軍事参議官に「を謎したさきの改造によつて内閣 以後の飛電達成のために金物力を一ふべくこれによって近衛内間改造 韓田するに至った、核山陰和はさ一の陽化を達成した政府に更に一段一 である、この海和波刺たる人事は

杉山陸相の功績

してその特殊を閲記したし

交厚き板城中将が協相の埼子に

のである 蕭軍の目的を達し

陸軍のホーブ低艦陸相が實現した

その後來天特板機関長河州国軍政

(現少詩)を随へ機横に活躍した。略型と云ふよりも多ろ細値と能力 として 登事、幕下石原莞爾中 佐 的戦果を数々作つた、同中將は智

【部は間として職使網督に持前の質 | 続つて此駄の中に質行すると云ふ

として軍令派総に移动し領別事。彼大て〇〇周史となり支部を登員として軍令派総に移动し領別事。彼此して大衆派成後功に追進した。

印持一治大艺家使女都合地に駐 早くから部内における支那連

朝東軍金謀長に趣い難設期に入つ た消m肉料膏のため年来の概蓄を

役とした遺憾なき治職が期待され

四尾總監ご

我方の率直なる回答に

米國務省筋は滿足

一段の観覧を扱んで事題処理に主

任し諸別國に偉大なる足跡をのこ 軍道兵司令官、関東軍参謀長を歴 洲國に在ること一年学七の問題の 經由東京に向ったが、同中將は蒲 見送りの概に家族同伴補京後大連

物の大多數を爆破せるほか飛行除は敷丁の近離頭により消傷症。南端飛行傷の攻難に向へ乙部

て小磯将軍の程下に至じ間もなく一般した新陸相は強放な職力の上に

支船准拠と二つながら身を以て體

した。头いで開東軍参謀副長とし

板垣中将の

製画時間出軍与級参謀として九・ 一人の歴史的な舞器に「大佐援城」北支の山野に三軍を叱咤して歴史書詩時出事が誤参議として九・「総発するや〇〇部隊長として出ば、

【東京電話】今天陸相更送け全く | 届け途に彼の登場を必至ならしめ

作戦上の必要による陸軍人事の入 ものであるが何々徐州大

限民学は海長宮屋下に報告のべい 【東京電話】板龍中新は三日午前

冒次の如く後表した 傾いて二日日本政府から右辺以に 闘する對日連隊内容を公表したが を以て迎へられ肉を省話でもアメ 日本政府の回答け一般に呱る舒感【ワシントン二日同盟】関務者は

た。ことに決意した旨報告して本一ると浦足の歌を表明してゐる

米人財產回復驅

先づ解決

に、アメリカ人質数節十名に、検財産を何数食に返還すると、カ南部パプテスト教育所属中 カ人の日本軍占領地域内におれる船んど全部承認し、アメ 善良な生徒達は

適當な措置を講

米長老派の學校經營中止につき

鹽原學務局長語る

【東京電話】板垣中將は三日午前

首相
と
懇談

宇地外相、荒木文相その他各相北 の挨拶を並べて後首相、杉山原相

今回の輩は引揚げに超好の日常 に至り既政難に陥つてゐたの といってもいってもの数すから手ををなら朝鮮の数すから手を

夢想だにせぬ

|工業総計団長は三日大家左の如く | 観きで旅客に舞し申請なしされた。 | 観きで旅客に舞し申請なしされ 事故頻後は申譯がな 工藤鐵道局長語

「久しぶりだなる精瀬がといるこ

做然として坐つてゐたが、

た。が、同時に、信仰のからくり ものでせらかっあれが安心とい のおそろし、さを見ましらか。たるほど、わたく まつたのです。けがら が、あれが信仰という けせ、どんなにかあっ ない心の安心。それが こ、どんなにか即欲 したの職権の数へに

9

ৃ

真のソース!料理を生かす キット御祭に召ます一度使へば

十六名の重輕傷

トラツク並木ご衝突

覆面の

持兇器温光

歴に行き府禄品を調べたところ、 養小者(元)と判明、目下問租に庶 別刑事が不管訊問をして本人の富一の光州府芳林可に舞び襲つて來た

2門通り花館を一ば、複雑で千島 | 南組本店へAピン巴山館から産金煮料電品2-1日午前三度 え、身内 | 三季組出銀所 店員として 職務中

滿洲國から高飛び

こう結婚したが貴国のため夫を

唯一の架し本に孤獨な生活、ものくとして変見と明れるのに必称としたことのでき、該を開業されておから、職様によれてしていい。 時のできるとはことのから、職様によれてしていい。 まるものカインこの部に入子供達を取業体に確さし戻りのできるとのできる。

ところったの動は烈火の朝の祭り一支精機を食用報告等を少さま

のため江東郡の寛家に路一も非常に同様してふる

怪純士を光州客石井、水原

して來た現金五千間を積録、増里

関中国第二分園本部員として年級

美談の主唱 京城五仁町 | 死ねのでけないかと

m案じつよ 職 程度に努め は京電

で、一昨年一月同署を群年、 mバス監督M よーご増取

に鳴り響くで、昨秋来得道揚。臨一附近の住民達から孤れて松岡鐵路

|警戒登録が現在の全市に不気味||初めこの防証美数の事質が三日朝|

卅日午後十一時五十四分突

任を果して錯つた、愛婆の重感をト娘かるや一 つけ最後はで本部との連絡地の重

美談が京城府防護関中展第二分園に吹いて附近の住

専員第三会園山本さんの佳話

一は、原理されて東京にげ上一〇大の解集され可見付出出一氏に

東陸夜朝となり勢大忠恵征にか 東陸夜朝となり勢大忠東行すざて 両人は守リスト教に凝りすざて 東地で観光な神でた結果 東端で続った不認文会

次用版語】府內本町二丁月次田 | 前裏目裏 " ( 鄭道線("c) 前扇里

四名共謀の悪店員

恩知らずの盗み

じ数上げ入金に比し商品が

の上商品を踏み出してけ安優に叩 一元の三名(金数鍋は逃走)

き取り分配、溶取してゐたもので

和順大量で正省責任三歩でし 光州電話』千葉縣角鷹郡八月市

失職の大工

狂言應召

重病の 妻を殘

深夜の生態警戒

純金コロイド 完成

関蛇表された(イロハ順) 独骨質に左の九城に決定、三日午)

朝鮮帰督賞

七回鮮級の昌線宮脇賞及朝鮮

等殊が各方面に手配調金して **郑题辅醴以来兹山、堤水空垢** 全席北川内政ツ研

今度は英文怪文書

金橋、一棟六月を平焼し町二時 権明德経方から酸火、穴棟八戸 日午前一時生ごろ京城河空町山

無錢の登樓客

地方腹の組織まで貯迹した紅人地方腹の組織を切めな所の組織を切めな所の組織を切めな所の組織を切めないとの組織を切めないとの組織を関する。

し、きご聞きたこと無

はげ被毛神毛

自稱京存鐵道人夫監督

| 批生商学成奏(学) 此等の唐へ四月 | 二日はじめて戦かれた事を知 一同里八九米紀城陵水平、同里藩・建させ、そのまと後を晦ました。

るから人夫遣へ自来、その他の食

四日は残り五道の志願者百計六名

萬圓の前借

本町署管内の女給生活調べー



TRADE MARK

- 随界斯賀品

カンサイ理取りボンカンサイバイトリ級

別面ハイトリ級製造合名會は

本学化供売行商を参加の表示が、 な漢を経済して自宅に引入、 な漢を経済してもによる。 な漢を経済してもによる。 な漢を経済してもいまなもの。 な漢を経済してもいます。

を接続、初めて桃色の家であるこ | 町六郎織院で興行中の好野サーカ 今曉耽溺の男女ら二組を檢學

スの人混み中で西大門響員に澎ル

桃色の

変易を襲つた壁のピンチーーヤニーして潤つた関係でキュチの混合な

京城府鉄道器では三英川を没して 軍器下翻菜套の影練工の

中の消費高調べ

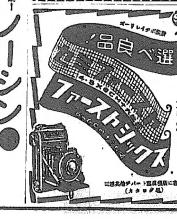
これにつれ各家庭でも生活が比例



**六棟八戸全婦** 

一之友化

東井耳鼻咽喉科醫院 First 品良べ選



颗甄果 手切人 過労者の必将第一 柳果石

Ħ 

静料







邢温

P H









競馬の大穴三井の黒羊君

少年窃盗刚





家庭用 超强力较电液

祔



\_

**踬區權者八名・坪數五百萬坪** 

七二個四分ノー七二個四分ノー

指8點

先天候次第

地米が度る

各地正米市

般商品市况 てゐるのは云ふまでもない

# 2445 # 2455

1 | 2 2

1 2222 5588

A.5

表 で で で で で

としても一層の蝦虫を関するわいは繊維化を加へるべく駅外人の関け繊維化を加へるべく駅外人 未支傷者の網語は誠に飛ぶべき ◆──◆ けだ

ON JIII 九九

先與七仙〇一 與枸七仙八四 六、四五 九、八五 り、いめ楽練は伴されぬ り、いめ楽練は伴されなものであ

現代社会の構成に於て本社の通信事業は最明和工程の関係。 全別の一方面であること地域の一方はなる役割を有するは言を強力したること地域の一方は対したるのであった。 一方面であること地域の一方域間の通信には本件事情調合さる。 全別の大きなの人で、就は、以には本件事情調合さる。 一般 原名 (本) 中野工程の 通信には本件事情調合さる (本) 中野工程の 通信には本件事情調合さる を別りて、就は、以には本件事情調合さる。 一方面である。 一方面でする。 一方面である。 一方面である。 一方面でする。 一方面で

きのふ歸城の

訊

大田等を視察歸城

興隆寺に謂でた、この寺は先頃教

志願兵制度

教育令改正

進振に驚いた 北鮮地方の躍

執行機關としての

歴硬態度を開陳

四日軍令刑行集団司令部令を公布するが、その内容は左に通りである

體は百濟の昔に還れ

移民圓滿遂行に關 絶裁らと

# **地並み全く**の

「これより又お世話になります」

那軍をして東野軍と長怖せしめた

汪精衛爆弾宣言を叩

生 中将の根装に歌一等



小事業の産業を関明し、支那並育精構更の関目の炒鉄的た設造の間因を解明してある。 「安那社會の更的行標における政治的、無済的動因の非後に就ける場かた原動力としらのない。「基本報構地幣」の最初の、そして大陸な分析であるといい時に終大な金銭。

特殊性の関係





りた、待ち受けた耽渇風の前に現 事を飾った新陸相の姿は天晴れ非

れるやけさけきした岩々しい月

かに見える。食薬二十分『今日は

兼任对滿事務局總裁

垣

24

板垣征四郎

果京電話」三日陸田府任を磯許された杉山前隆相に

**兼對滿事務局總裁** 陸 軍 大 臣

**烂事省發表** 【東京電話】陰軍省三日子後三時世分發表一将山大將

聯盟を脱退

我北今後の開海城作戦を容易たら 敵に大打撃

**愛會式を擧行す** 

喘いでゐたが、皇軍の入城以來避

支那を喰る英國際影響派三島康夫日支和平運動。正體縣繼州田孜郎問題。影響別外はごうなる一箱原勝治

**贈事大野兼二兵舊閩記** 日給四十錢聯營終縣知事緊隨於

ま>東拓はナゼ副總裁を置いたか界>山一社長太田收はナゼ幹&たかりご井三菱はナゼを出されたか 產業組合中央會副會頭 佐藤寬次博士

| 東州五銭(総) | 東京は「青泉之日本並、智兴(恋) こんな病状は胃癌の疑ひあり…|| 怪田十大郎 腦をよくする法

棄頭

目號

波 愛 三 譯 《那社會經濟史 二朔 二朔 〇假 夏裝

定價 臺圓六拾錢

次允 東京市神田區美土代町四 監第三天五番。日場山 は、 ・ では、 ・ で 問題株鐘紡株と満業株的機 (現代青年の弱監は何か、)……放業之日本省田 禁 •物價高點:投資。方針---勝田貞次 •第三期戰時代 懿傾向----栗林正修 •明期上騰期は近づけ。----吉野岳三 。社會是人物於認……發腦小林八百古 株式界の低調を 青年固有の特徴を發揮せよ いっ大雄眼を開け…解熱高橋敏太郎希望のが倦怠生ず、顯勝吉田 義輝 問サラリーマンと 竹越典三郎著 新州三五C瓦 第州三五C瓦 学・古洋服備人商・洗濯尚・靍天商・湯屋・犬屋・蛇屋 語る縁つた商賣をではらん 常時と肚…鳥澤大學・長立花俊道 相家の株式の動きの動きの 8んを事事である。 はいかなる形態を 付いかなる形態を が作にまで具體化さ どう見るか(専成) イシチェノコ場 海 野 神 か 論 野 神 の 場・ 直生 単・ 現代唯物論講話 現代哲學とファッシズム 悲典

日滿支の農業調整は如何

卸賣が小賣を凌ぐ

**以城商議調查、事變前後の物價** 

開研究會大會に跳み、日潤伊ノ伯は二日ミラノにおける國

大體順調を辿る

て創設質症戸数に耐失減少の傾向

一年度からは計器月数に對し一線数を許ささるもんがある

方面委員大會

氏が列席

十年以降は地價高に惱む

愛國心及犧牲の精神にあり

日伊兩國民の大をなせるは

平度の鮮内航安配給に関しては

販賣會社が

定例閣

たずま

新藤地 大連、セブル、億円 新藤地 大連、セブ・マカッ 新藤地 大連、セブ・マカッ

无山四日 游泳七日 堪基八日 日本郵給定期出版

のある祖和 のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは のは、現れた明さんは

山風から生れた精女の復勝

會率 丸 仁川元日献党組六日 一会 等 丸 仁川元日献党組六日 一次間七側・仁川一大 日間谷八間特等へ並等 】 「日川 上海間谷八間特等へ並等」 一倍製、推済家内香油品

C大連青島行 O大連青島行

〇里克行 名古道—指水-被覆蓝 B 3 . .

0大阪行

学隊しぐれ

在川 日 師山三日 木神四日 佐川 田 柳山三日 木神芸日 佐川 田 柳山三日 木神芸日

安州 九 〇北部線 仁川里リ坂神真跡

いながら節吹く男は、風沼色

○ 半鮮机路 ○ 半鮮机路 ○ 半鮮机路

春の與太者にそゝぐ源雨…」「別の別に過いた場局に寛玉十三

10年に1人の恵女

一人の美青年に二人の處女人の美青年に二人の處女人の美青年に二人の處女人の美青年に二人の處女人の美青年に二人の處女人の美古人の美青年に二人の處女

校店で拘った財布の中は

のた財布の中は、一郎が変が変しまま川一郎

京 級 大

工業協會が目論む

廢品利用の

金剛山丸 統計五日 元山八日

市價抑制策を採

サクラ変酒

妙味薄の閑散

1000

中野がほっ譚

鲜運輸心出机 國際運輸支值

大和組回背部

名であるがカップはハンディニー

ぐ防を盛り

か生衛の歯は上向位体

美しい猩健な歯といたします。 用絶無、香味は爽快、小量でよ ムシ歯や歯槽膿漏の豫肠効果は たもクラブ歯磨をお使ひ下さい 体位向上のため、今日からあな く歯や歯齦の抵抗を強くして、 歌くほご優秀です。しかも副作

中の恐しいパイキンを掃滅しい 普通の手凡な歯磨で唯單に歯を上す。これに見る 口より、「関守触み健康を害ち口 い殺菌剤クロール・カルヴァク ゼロ必要です。何しろ効力の強 健と術生には楽用クラブ歯磨が 磨くと云ふ丈けでは到底体位向 上には役立ちません。口腔の保 ールとヨードチモールの配 健康生活に

の北め朝夕上回揃って栗用フラフ幽ない。 電燈をお使ひですか? 歯磨は湿い 口臭を防

を白く ||やムシ蘭の因ごなる口中のパイ|||増州クロール・カルウー!| くする

したらあなたの感際は今日から

かり、1、リッテムの尚垢にも五百萬かがるて、ムシ歳や口臭の大部分はころがクラブ歳勝は煉も半煉もこころがクラブ歳勝は煉も半煉もこころがクラブ歳勝は煉も半煉もことの後野ご進ひ一番よくムシ歳や口臭の大部分は クラブ歯磨ノ (入ブーユチ) 胸 齒 煉 ブラク 用薬 ンセ五五・五三・〇三・八二・八十・三十 (入崎貿測) 園歯煉牛ブラク用薬 ンセ五二・八十

使命は益々重大となりまし せう。頃に信頼できる歯磨 に、ムシ歯を防ぎ强健な歯 非常時日本の國民の体位低 歯磨はなぜクラブに限る? は薬用クラブ齒磨が唯一つてす。 や歯齦をつくる科學的齒磨を使ひま た。従って齒磨の選擇はもつと眞剣 げられて、歯磨のもつ保健衛生上の 下が問題となつてゐます。その原因

をつくる

アプリッケ】これはフラ プラケット】衣類の開始

る明さの部分

**ワンス語で衣裳のこと** 

を持つ婦人限、

スチューふ」これもフ

「揃ひ」の意味、ス

ブル】フランス

(D)

【ラベル】折襟上衣の折り

【ペプラム】上衣のパンド

から下の扱の部分またけ

れに似せた飾布

スポーテイー」硬い歌し

飲かい欲し

ーク風なといる意味

【ツリミング】部分的織り

位置に生まるか、生えたいかと云

銭金法が一般に費用せられて居り

たこで至極能易に、即校代表で

縮れた健康の差裂から大声に日本殿未幹人の髪形がもしてくしこ

其情報服られると、恰も道路

野花園語家なのですから、飛蛇」すが、一般的な原理に案外的単な。さな空気のあわが出來ることに限 とむつかしく数へられてもる様で ロにいひますと、花卉の切口に小ろくし試かられ、口微、砂版など 生花の水の担がりにくいのは、一

生花の水揚げ

原理は至つて簡單です

政的早期に發見し天事に至らの前 先つ不可能と見たければな

近、頃大型質して書けれて

(岡は□四|| 館迄の局面) 皇四段

「中」お願さん向きの数で百合

古靴下の雑巾 土婦八千十時

觀戰記

畜 飯塚勘一

銀の四つ巴

を入れて縫ひつけておきます、キ 同形を設に経び、古細か歌いギロ 光づ足首から切り捨てゝ、上部の

理想は二六飛、三七桂

耳垢を取る時は

講習會 洋裁ご製帽

いねい

に× といれ×

早場が多くなって 鼓膜を励む

鼓膜を守る大切なも

くたるから、別の膨脂綿で拭い

月に一度に清潔な工養で飲かに除

ると、紙持がさつばりします、

に關する未會有の大展觀にして、今後再び企劃し得ざるもの麗朝の優品並に三島手に主眼を置き、前後各朝各時代の代表的名家より特に割愛出陳せられたるもの――旣に全半島に著名なる今や朝鮮古美術の名聲は世界的に喧傳せられる折柄、京城。文明

半島愛好家各位、奮つて御來鑑御清需あらんことを。于もの」約壹千點を一堂に大展觀……全く朝鮮古美術廳齊磁學嵌鹽子蘭菊文大瓶を中心に——特に今回は高率氏が「半島美術の名譽にかけて」鷄林八道の各地各

**國 朝鮮工藝 新究會** 

◆辨溪出土鎖、玉石類 ◆三國時代佛像、 白哉、青哉、青哉条款及び三島手に開する 自哉、青哉、青哉条款及び三島手に開する 目、盤砂、長砂、気付に開する代表的名品

· ◆其他李朝宗具短、優秀民)全般的展觀·◆李朝白班、天朝器、其他 ◆高麗朝

◆月曜日休樂

が九日より十八日

まて(九日、十日、十一日)

橋堀長。阪大

能後数で一日から五日など

風の六歳日皆に此方法を加行して

歯を鍍金する

正しい協列に輝く

京城齒專教授 醫學博士

現下の非常時局に駆し國民物位

に因る不眠指導には就幾前にねる

會場

(本展に闘する御膳會は、大阪長郷楊商島) **欧長堀高島屋。** 

量朝鮮風事務所宛に顧ひます)

bij

午憩六時まり

八階催會場

服!

《王手雅車

THE STREET

が弱くて間道がせまく傷をつけ易

れ、之を大切にせら

柳樂博士

◆新浴海水服費出し(七日まで、

時耳門科

の第一級を職保せられん事を衷心的つて立つ第二國民の名に、魍魎 **並を持けれ、特殊我帯幽を雙桁に**  それは硝酸銀の非常に濃厚なア

味に移る

ずになだらかな轍を生かしてゐる 一、あまりこまかいウエーヴをせ てかんじられます。その特色は、一般にかいてきて、燃あしをくつき 襟足や額の美を强調して こんであります、綴のされいなりと出し、髪のやうに毛光を答さ

らせないのでからいよ動形は必ず

世 【四】 十八の男牌部覧酬を別ん 本が落友へないでせらか、又お 類 で居りますが毎日風呂へ入りま 調へ入るのと冷水屋振するのと どちらが効果がありませらか、

**血翅膜壁(七日** 

料理の講習會 小型天火利用

り高いのはよくありませぬそして る、瞬時は高田正一氏、時態支ありませね。 終し勝の温度の像 端天火 利用料理解物食が観











築養が

溶け合つてゐる!

美味と

























法人登記公告

セン

0

飲み頃(七倍)に溶くとサイター 学打分の大量になる――安さです

福威ある内服止

血劑

ルモン剤にして臨っ 本剤は幼動物の肺

低田重其他の副の正在各科に資産の組織を開発を表現の理点を表別の関係を表別に対している。























































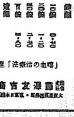






星蓮「法療治の血障」

0#-10 0:1-10 0:4-0





蘇聯で散々な憂目に遭ひ

撥人の夫を抱へて神戸

がかりの家を三戦持つてゐるのでしかしメニキニ氏はスパスカヤで

大金持ち出

四十五分『のぞ 登の車中に進ぎ

忠仲邑に連絡係

断誦 | 久性に盛(邑)に時間退滅の強化 簡英を聞るためこの標色内を自分 【忠州】総々重火化する時局の恒 【大邱】二丁二日朝六邱宝育八時

即座に一千圓

(第三百六十七號) (十五年三國六拾獎)

最近の國際關係法學士大山卯次郎

百九十二萬實心四割得

◎疫痢の豫防

摩鉾展の 現狀 ●中支を観

と将来

圖北支漫步

……京城帝大理科教授 竹 中

要

京 務 那 中 上版三次郎

京城帝大助教授山崎 知二

帶佛雜威.....

の街の話題

看板報國==交通収締....

◎五月の朝鮮と潮洲……

州界餘錐 …… が財界と事業界 ……

編輯除滴...

所 朝 鲜一

芳原帥榮 轉

ラド田有

大阪商船上出机

次月七 日 次月七 日 次日出版 代理西 名 経商 奈 京語一三変

西湖津田県 代理店 宮 田 画 g 元山田県 代理區 郊鄉運輸支藤

の地域を表すしました。 の地域を表す。 の地域を表す。 の地域を表す。 のでは、 のでは、

朝鮮汽船出帆廣告

の急流を木炭商業が

だついで更に短縁管内釈児和

職種行 松平正明 で 検事局 常度局その他既保方面の指示

ーぐ貧者の

8回に取り愛國就金をし國民納押 市に、沿海光寺に参拝の後間市に

見よこの銃後の赤誠

十三銭、本年に入つてからの影討は既に四英響後ひの戦金ですら百三十二日百七十二四八 のうちから美談住話を二、三拾つてみよう。入千六百八十一回三十一韓に逃してゐる。こ

> 家前赤斑、その日の生活にも朝し 伊川郡東面定洞里雙朱宗ሲ(是)社

銃後報國に邁進

況報告があつてRg

各郡に實行委員會 具體案を練る江原道

鯉のぼりも顔負け

三尺八寸、二貫七百匁の大鯉 南漢江 端州附近で鈎に掛る

元山の水道非常時

軍が狭いので教師上種々不便が件 ふのみならず厭進永同の面目上か 式建物で展行場だしくしかも小形 永同」面事動所職会は古い朝鮮

遺物にので英画長は一昨年末

**咸北號命名式** 

一志願兵をめぐつて

「開城」全峰で勢有の開城幅

で報題(プランコ)大倉々場 動車で、人力車で、また歩い

變下に漲る緊張

江原道署長會議開

ラム鑛餐見 賑ふ月岳

た肉理殿が展開さるべく、瓊想を 今年は各層素創造の對抗とて監視 年一回のブランコ大會

近の入場者に無慮一萬三千餘

喜びに充ち添ちてゐた。

至情

その日開城敬徳宮の

川奥にこの咸激

修設、除經行事、飲馔、祝詞奏上、 (北韓 (歌頭推) 献納名命式は初

に武木を消滅して下統中岩礁に乗

手足のあ

及滿洲社

別人門 特罗典 クツ

水虫。股関いんさん 本文がユキ皮膚病 元本は、1945年 1985年 198

が設定を下す。金銭子の様外四十二種便通をよくとの意が主題を顕立し、四位を対し、四位のでは、100年のでは、1 回津表門筋

て質れる 「出をモノ」あり向住室 九二七南電・三七九阪替振

や伊藤長兵衛

制さ物價統制策制大利の經濟統 |國家總動員法に就て..... 重要問題 經濟學博士 合口 吉彦

僧問題に就て…☆愛嘆士太田正孝 ける バーに就て……共業婦村松宗次ル・ 研究所長 鎌田澤一郎

… 釋尾東邦

期職か即職か 介石一派は尚ほ戦ふか

四萬能主義を排撃せら 何内閣の改造强化

■總督府各課長の首度檢 …… 黒田 謙

新京-北京-上海-天津 しい動植物……京媛師藍原校派 上田 常一と沿癈………京媛師寺の東 井高井 俊夫

・ カカー・生 二月田県代語店田野藤海湾は大会会 一日 一時 床 本郷郷資が符らな戦略 图号金号册

※日本、北南道、湯太行 ※日本、北南道、湯太行 (香港会行) (製製設備元傳ス 「四行設置所

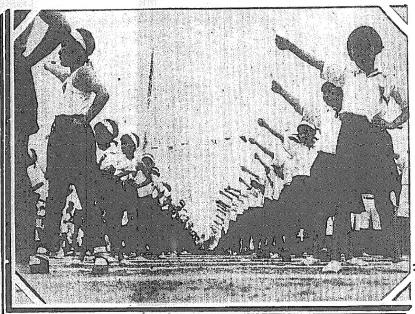
元山地 代理书 医院圣德文氏

間欧の夏 大田九二日 十二日 徳行社 月分 八日 廿二日 竹 連行 (4日) 大明 廿二日 大規則行 (4日) 大申十二 大規則行 (4日) 大申十二 大規則行 (4日) 大申十二 大規則付 (4日) 大申十二 大規則付 (4日) 大申十二 芝山 行を勝び他別日子書立 登山 行を勝び他別日子書立 登山 行 (4円) 月十回を中十

### 催主會師醫科

デ防豫齒

### 康健に別ら強い



京城帝國大學齒科助

に、政治に、経済に、日本を数よ一全身的影響が孤大である。 なものは断氏の健院である。瞬時一が能り、遅いては東発師書を起し 「鹿鹿は歯から」――龍鹿の活躍―により歯の為によく嘲めない人が 既にあると云つて過程ではない。 全国の非常時間被に、間も大切。を司る例が動くては、回腸の働き、加へて健康の基礎を指化するのは

食物消化の品前級に立つて、冊斯 との際類の悪い人は地に手間を一切を斬る次第である。 ムシ線のな防に似すことこそ望ま 勿論であるが、更に一歩通ってが 雲を重んじ、館の刑法を心掛け に難して強く磁気を楽し。その成 期性協科質師館の図民保理が動

### に然ては赤だ即る遺憾の點が多い と知識してある病質はありません。その関防症患が関してあるのであ、して質症あらしめるやう名位の質 共に能してるますが、唯欲生断政 上勝ひます。際に結核と無に二大 今日、エン倒はど東民の間に四 総も、より間の常に望る荷制的版「カーの電影等に使り、間形容的の と定め、ひろく全域民に訴べて、 るものがありますので、我々全國 びに肉質師の保留は孤雄に除りる 既くべき歌学を示して皆ります。 城府齒科醫師 取して祭典校に於ける新祖、 ボー 思されてゐる今日便幸よの他した ▲シ前原的に動する間心を深めい 理解解的品質而育者、此の場)

2 t 3 磨を歯もに前る髪

康

は

览



が、射蛇僧を騙く声傷を主傷の時。は永久前の中でも特に大切である。おぼや記念すことはない。午中 1、「吐益が散治・1、/ \*\*・ でき… | 一路がして、麒麟と野路に町城な殿 | 後でも流域を察ると確るから、協成以下の郝ん切の町路には首人中 | 井がして、麒麟と野路に町城な殿 | 後でも流域を察ると着るから、宿は前く人が多いと思ふ。即野線二 一路の時間であるから、宇を贈りに | 出来ると言はれてあるが、それ以ばの人が多いと思ふ。即野線二 「豚の時間であるから、宇を贈りに ▽耐心切にもより弱があるといへ、▽小原生時代は乳的と水気的の交。▽ムシ間は三十歳頃まで一般常く て一人位の聞合でよう響が出来て「解を持つ数別の正しさを必掛けて するには、食物も大いに駆倒する。又英語「無難能に生える大量に関。のにイ魔は可能たりとも人能のか て敬きたい。確認により関を声明、は郷の既認致症を受けるとよい。い郷が保たれるのである。日本内には、は郷の既認致症を受けるとよい。 の然を保護することを第一に称べ でったから、乳肉が生えたら、そ 然もよう間に催り易いから確注意 なしい。それには二ヶ月に一郎は に他がしなければなられ、つまり と法に合理的食物の測層に依り良 一生を通じて傍の御棚に注意する



の主配分になる緊塞物を充分に描しなると概とを結びつけて観い部を聞い丈夫な船をつくるには、個しある。ピタミンロ、Dもボカルシー 三年、か、シジミ、アサリの如 ウムを含んだ食物を掘ることで「つた意、翻躍の聞きに依つて配が 原より母の胎内で出來始めるか わばなられ。既に個は疵器ニケ ・ムシ朝に罹らぬ火夫な闘をつ こと。一、子供の時から歯を磨くこと。 昆布、ヒジキ、ワカメの如き ムシ前や歯槽腹漏は早期に治す事。 既な野菜、果物館、肝油、機業の一份階級副子を使用して常に口腔内 狙きものが大切である。 ある。大工学班、那、林頂、 !!! 恋の如きばを含んだものが必要で 一、寝る前にも歯を磨く 出来るからである。この酸の出来 成する気である。故に優良なる

を機會に、

ライオン歯磨や舗の多年唱道してゐる所であるが、ムシ歯烫防デー右二項目はヘン 歯豫防の 爲め最も必 要な事として、斯界の 榧威 局圖》記入多 ブイオン個層本舗 强を 力。抗、抵・の の調 防:を漏;膿;槽;齒と 林 質ッシ 1 B

銃後の心情を和歌に託す

中心部門は上紀後を聞く持ん

第一線に云るといる夫

ん(\*)(同二年生)と二人の子

松垣新陸相の家庭

ふわただしい仕事の倫理

來る敵を潰滅

元氣な木村伍長の陣中便り

多額寄附者へ

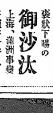
多額の私席を寄附した

し夫々蛮獣下賜の御沙な。張永岩崎小淵太氏以下に













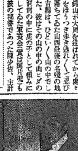




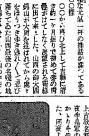


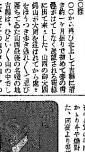


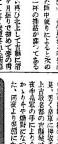












してゐた際是八度哲能氏。たが之

を競員プッ危いと腕けつけ幼女一苦を加へてゐるが、何れも承聴で

に於ける臨店は之を許可せざる「店舗は基内とし消路又は路傍

子供を救はんとして

列車の直前に飛び込み重傷

三日子後六時十分京韓報政合監で」を折よく附近で列車の入構を監視「製貨、助骨々折の重度を負い二

の一條あるのみでこの修文をどう

面率直根、一方へ三十歳位の覆面二日午前一時頃京春道加平郷加温



先進日本視察の釜入城

總督府を訪問、來朝槟榔を述べて必須別車で入城、朝鮮融管に参拝、の案内で三日午後一時四十四分京

製養文化職級の第一級開土で三日めとし是終政師、官吏等いづれもた。1行け漢字緊急巡撃者氏を始

に三ヶ年三十萬人 医語の動塩を始め 受養行組布し、図 府里的局に國語報 計畫で國語数率 ることになり、本

生四十名が正しい

本四上部製送方を

本府へ國語教本を申込む

原路上下宿中回居人

**寒科講頭フッパー氏をエルンス「一日午後儿時ごろ京被宗仁町児暦」入英語の質嚭を異へるため越宋** 

本文化の見學にありと政教

レー式掏摸





勞働者に乘車

社會議では労働者が集幹駅に乗出各地に労働者の神底が埋はれ事府

日確式他長(京城府町台銀殿粉)け、既報の連り

競技會延期 模型飛行機

まんまで騙された無學の女から

新設町「六四新家産際資産」人の

で他の仲間とリレー式指摘を動

盗品を枕に

撃量を豊富にしる

(2) = 0 ≡ [E2] 珍藏時間 午 龍七時 m g 十一時 以 恭

の眼痛・順眼を定はし・手髪の疾。 の眼痛・順眼をだけし のを続い。 『を続い・明』

電

本館 岩田 高 珠 堂 高 高東京市日本西川岩田 高 珠 堂 高 高 高 大 堂 高 高

院县 松 浦 は罷

り成らぬ

京畿道内の簡易學校

盛夏の寵兒アイスケーキ屋

はきまつて斯理な確認と引導回向級者となり、戦疾勇士の罪法の際

から職友へ傳はり最近では

親に動員することだり、今まで小 東部証例射線:12本層の方針に従。| する法旨を徹底でせるため、今年 ひ並内百四校の簡易形校も銃後の ┃ の夏休みからは左の如く休暇を趙 ┃ 郷港西面開観土木平物所の人夫子

路上で醉餘の暴行

を始めるので能由署具か制止する。赤十字配具など田間目の門僚を貼 と「俺は府食諸具だ」とフンゾリ返」りつけて居り一先づブタ籍へ の入口に町内相談伎、府舎議員、

が成じるる又

で保官も漢をのみ三月午後途に

通行人から



柳長春送局長距離界の維

子(こ)が昭和六年ころ同町三天九

女・八年間に三千五百回

舞編界のワイドマン氏は瓦斯マス | きん | 三 外輪 | 三 名称 | ヶ 片川 | 曜 | 卅 七 戸(歌八丁尺の)英博 ネオン

鐵道局の節約成績

光ペン



星名刺本舖 **鑫 櫻**井大二郎商店 東京・日本園・周島町

老神病

金属拠場にあり

但松器院

京城府資金町三ノニニ五

人登

田病院

院長

**跨學** 谢士



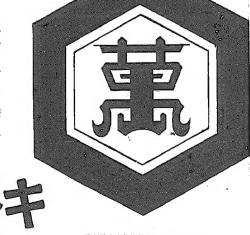


朝鮮 専 屬 販 寶 部 大阪製麻株式會社製品 帝國製森株式會社製品 帝國製森株式會社製品 帝國製森株式會社製品 帝國製森株式會社製品 (其他工業用麻綿棉絲)

報報 及 (22) 元 (

法人登記公告法人登記公告





產 工

" 双眼鏡 京城 府本 町二丁目 原味本筒(2)||三七五霄 振客京城一一二九晋 振客京城一一二九晋 大學堂眼鏡后 京城帝國大學御用

· 斯斯· 大學堂眼鏡店支店

蘇麟南原支廳

薬は北島へ

Ø)

あずのきくらの「る時はつひ忘れてしまふのです。

神にいったとう。今音 業種層北島薬店

法人登記公告

鍵鍵 

3

法人登記公告

184 - 1

6 2

古道

**紺小倉詰襟服上下組** 

黑防水布外套一等品

三二十餘

法人登記公告

韻

**②新兴改造編上和**(中古城金品)

海洲地黄州出張所奔哨和金等四月或名七日星即 

**法人登記公告** 

鑑新溪出張所

法人登記公告

電筋原大二九番 銀帯名古屋 二五一二番 卸問屋 松山 合名 曾記 1 合名 曾記

京城豐亭规院颐科 江河城科灣院 京城豐亭规院颐科 江河城科灣院 即 雌 華 朔 院 七川岩水潭院館 山 遊 華 朔 院 七川岩水潭院

法人登記公告

書館の報報会・観光・ ・ は、 ・ は、